

尼崎市スマホサミット2026

7月30日、情報モラル向上支援事業の一環として「尼崎市スマホサミット2026」が開催されました。尼崎市内の小・中・高校生が校種の枠を超えて集い、スマートフォン等の使用ルールについて共に考え、理解を深める取り組みです。本校生徒会からも4名の生徒が参加し、午前・午後あわせて4時間に及ぶ班別協議で、保護者・学校・企業・自分たちそれぞれに対する熱い提言をまとめました。

高校生としての意見や視点を全体へ
堂々と発言する



地域や他校の参加者の言葉に耳を傾けながら
意見を交わす



小中学生や他校生と和やかな雰囲気
で会話を弾ませ、議論を深めていく



長時間の協議にも集中を切らさず、グルー
プ一丸となって提言を取りまとめる



他校の児童生徒や大人たちと対話し、スマホの適切な利用法について真剣に向き合う姿勢は頼もしく感じられました。自分たちの生活に直結する課題に対し、多角的な視点から提言を導き出した今回の経験は、生徒たちにとって大きな糧となったはず。ここで得た学びとネットワークを、今後は校内や地域社会での具体的な取り組みへとつなげていってくれることを期待しています。

尼崎市立尼崎高等学校 校長